



# 波 濤

第 1 5 号

発行 放送大学同窓会  
神奈川学習センター支部  
編集 総務委員会  
責任者 押山 睦 生  
発行日 平成10年3月1日

## 同窓会連合化 の年に

神奈川学習センター支部

会長 押山睦生

日に日に暖かさが感じられる今日この頃となりました。会員の皆様如何お過ごしでしょうか。

昨年は世界的に見てもあまり明るいニュースはなく、国内に於いても株価の下落、一流企業の倒産など不景気風が吹きまくり決して素晴らしい年だったとは言えないと思います。今年こそは景気が上向きになり、昨年より良い年になってくれることを願わずにはいられません。さて、同窓会につきましては、今年四月開催予定の第九回通常総会におきまして、連合化がいよいよ決議されるような情勢になって参りました。皆様ご承知のように放送大学の全国化に合わせた処置であり、昨年当初から検討を重ねてきたものであります。連合化とは各同窓会支部が独立して会を運営して行くというものです。放送大学が全国化すれば、これまでのようなシステムで同窓会を運営して行くことは困難でありますし、近年の同窓会活動が支部中心に運営されて来たことを考えますと、連合化になっても支障はないものと思われまます。連合化になりますとより一層の主体性が必要になりますので、会員の皆様のご協力とお知恵を拝借しつつ、神奈川における放送大学同窓会の発展のために努力していきたいと思ひます。今年はトラ年です。プロ野球の阪神

タイガースが優勝すれば、タイガースファンにとってはこたえられない一年になるでしょうけど、それはともかくトラのように勇猛果敢に行動して行きたいと思ひます。今年もいろいろ企画致しますので是非ともご参加下さい。最後になりましたが、会員の皆様のご健康とご発展を心から祈念申し上げます。

### 魅力ある

### 同窓会の構築

神奈川学習センター支部

副会長 藤井 輝

神奈川支部が発足して早くも八年になります。創成期の先輩方のご苦労を経て、正に軌道に乗って来た所ですが現在、放送大学の全国化に伴う同窓会の改革が進んでいます。これからは本部・支部という関係ではなく、それぞれの支部が独立し、連合会を形成することになります。この件に関しては本部会報『公孫樹』で明確にされますので、ここでは詳しくは触れませんが。

題記の『魅力ある同窓会の構築』は、こんな過渡期にこそ地固めをしておきたいとの役員全員の願ひでもあります。この目的は、会員相互の親睦を図り、放送大学及び放送大学学生との交流をも含めて、誰からも親しまれる会を築くことにあります。これには、同窓会そのものに魅力がなければなりません。そこで、神奈川支部は『魅力ある同窓会の構築』を会運営のテーマの一つに掲げて、

この一年間取組んできました。その成果は徐々に現れてきています。例えば、この一年間の主な行事は講演会、ハイキング、見学会など五回を数え、その都度懇親会を設定します。皆さん非常に好い雰囲気です。『また来るよ』と言ってくれます。こうして回を重ねる毎に参加者が増え、交流を深めています。昨秋の鎌倉散策(第三回)では、放送大学の現役の学生や他支部からの参加も含めて三十七名、このシリーズ化が軌道に乗ってきたように思われます。また神奈川学習センターでは、有末事務長を中心に二回の懇談会で、同窓会のP・Rと今後の交流のあり方を話合いました。放送大学の同窓会活動は、他の大学には見られない特徴を持っていると思ひます。それは向学心旺盛な人々が有機的に繋がっているからではないでしょうか。元を正すと、向学心旺盛な人々が放送大学学生の特徴であり、その特徴ある学生集団の延長線上にあるのが放送大学の同窓会なのです。年齢層も厚く様々なジャンルの方々との交流は、得るものが多く楽しいものです。我々同窓会役員は、現在進行中の改革が、神奈川学習センター出身者から期待されるものとなるよう努力し、今後も魅力ある活動計画を披露して、多くの会員の参加を呼び掛けるものであります。



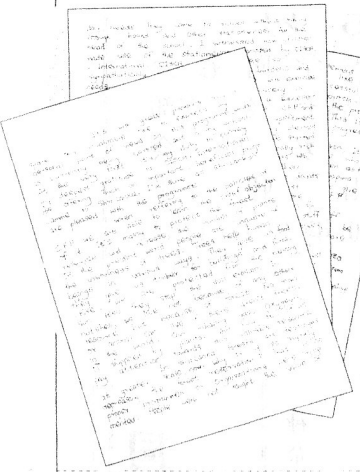
# フォスター・プラン報告

佃 幸子

同窓会では、フォスタープランへの国際協力を続けていますが、昨年は会員の方々から多くのご協力を戴きましたお陰で、順調にプログラムをこなすことができました。厚くお礼を申し上げます。

現在はルーシーちゃん(八歳ケニア)、バロ・バラちゃん(十二歳、バンングラディッシュ)、エリザンドロ君(十七歳、ガテマラ)らの四名を援助しています。一番幼いルーシーちゃんへの支援は三年目になりますが、昨秋はフォスターチャイルドの父親であるカグウェイさんから、以下のような手紙が届きました。

『ペアレント様お元気ですか。私と私の家族からペアレント様にご挨拶を申し上げます。こちらケニアはとても寒くて雨が降っています。私はペアレント様にお手紙を書いて嬉しく思っています。そして何よりもペアレント様がルーシーに送ってくださったポストカードに感謝しています。』



彼女は本当に喜んでいました。そちらのお天気は如何ですか。ペアレント様のお国について、もっともっと教えていただけたら嬉しいですよ。

お元気で神様のご加護がありますように。心をこめて。』

同窓会では、昨年から小学校に入学したルーシーちゃんが、早く字を覚えて自分で書いた手紙が送られてくるのを心待ちしながら、今年も年賀のポストカードを四人に送りました。また昨年の九月には、フォスタープラン協会の伊勢崎賢治氏を迎えて、海外滞在中の現地(アフリカ)の状況についての講演会を開催し、この活動をより深く理解していただくことに努めてきました。さらに二学期の単位認定試験期間中、談話室にこの活動をより多くの方々に知っていただくために、関係資料をパネル展示させていただきました。

当実行委員会では、同窓会活動の主要テーマの一つである国際貢献の枠を、今後さらに発展させるような活動を模索していきます。会員の皆様からも、是非貴重なご意見をお寄せくださるよう期待しています。

今年も振込用紙を同封させていただきますが、事務の繁雑を避けるため、ご寄付下さいました方へのお礼状は省略させていただきます。会からの資料発送は新会員のみとさせていただきます。今後この活動がより発展しますよう皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

(F・P実行委員会)

## 講演会開催

# 『現地から見たフォスター・ペアレント制度』

講師 伊勢崎賢治氏

(財)日本F・P協会ドナーサービス部門統括マネージャー

## 《要旨と感想》

片山洋子



昨秋(九月二日)開催された伊勢崎賢治さんの講演会について、要旨と若干の感想を述べてみたい。

まず自己紹介の後、スライドを見ながら開発NGOとしてのフォスター・プランの説明が始まった。途中チャイルド・スポンサーシップへの批判について話が及び、その一例として、持続的開発に反するのではないかと批判があることが述べられた。つまり、小学校や診療所を造っても、援助団体が離れたとき、誰が持続するのかという問題である。これについてフォスター・プランでは、例えば村に診療所を造った場合、その経営にまで関与して対処しているということである。また、よりよいチャイルド・スポンサーシップにするためにはどうしたらよいかの説明では、コミュニティ(村)・プロジェクトを

支援するにあたってペアレントが、その成果をチャイルド・ファミリーの実益の中で見て評価し、積極的に現地に質問すること、あるいは家族のプライバシー公表につながるため、スポンサーシップを自主的に拒否する貧困層もいることを理解することが大切であるということであった。

伊勢崎さんがケニアにいらした時の話である。アフリカのイスラム教系部族では、女子に割礼を施すところがあるが、ペアレントであるドイツ人医師夫妻がこの話を聞き自分たちのチャイルドはどうなっているか親に聞いてほしいと言ってきたことがあるという。このような場合、職員は冷静に対応することが必要であり、たとえペアレントであろうと個人のプライバシーを暴く権利があるかどうか疑問であるとのことであった。

講演会の後、講師と出席者との質疑応答が行われ、最後にフォスター・プランの紹介ビデオを見て終了した。伊勢崎さんの講演を聴いてまず思ったことは、開発NGOには現在様々な問題があるが、その一つ一つの解決に向けて誠実に取り組もうという姿勢を感じたこと

である。またもう一つは、我々ベアレント側の意識の問題が重要であるという点つまり常に「監視者」としての役割を自覚するということがある。また余談ではあるが、女子割礼に関してはいかに慣習とはいえ、身体と心を傷つけるこのような風習が、一日も早くなくなることを願わずにはいられなかった。

## 鎌倉散策

### シリーズ

平井 尊

支部活動計画の五番目にあたる「鎌倉散策第三回」が、秋たけなわの十月二十六日に行われた。数日間続いた暖かい日和も、寒気団の南下に伴って気温が下がるとの予報であったが、終日快晴に恵まれて、比較的に温暖な一日となった。北鎌倉駅に十時集合したのは三十七名、幹事の藤井越川両氏から概略説明をうけたのち、二班に分かれ秋真っ只中の鎌倉散策に出発した。今回は、専門のガイドさんである多田さん、渡辺さん（放大同窓生）をお



願いして、明快且つ軽妙な説明は先ずは東慶寺から始められた。東慶寺は通称「縁切り寺・駆け込み寺」とも言われる臨済宗のお寺で弘安八年（一一八五）時宗夫人・覚山志道尼が時宗の没後に出家して尼となり尼寺として開山したもので、開寺にあたり子の貞時に願って有名な縁切り寺法を作ったと言われている。緑に囲まれた山合いに今なお数多くの駆け込み女性の歴史を秘めている。又、多くの有名な名のお墓がある。

次いで鎌倉の五名水の一つの甘露の井を過ぎて浄智寺に至る。浄智寺は鎌倉五山の第四位で執権、北条時頼の三男宗政が二十九歳の若さで没したが、その菩提を弔うため妻とその子師時によって創建された。この付近の山ノ内地区は禅宗を保護した北条氏の所領で多くの禅刹があるが、どの寺院も丘を背負い、谷戸と呼ぶ谷あいには堂宇を並べている。竹や杉の多い境内は、長い歴史をもった禅刹にふさわしい閑寂なたたずまいを保っている。

ガイドさんの説明にも一段と熱が入ってきて自然と鎌倉の時代に引き込まれていった。次いで亀ヶ谷坂切り通しを経て海蔵寺へと向かった。亀ヶ

谷坂は、あまりの急坂のために登っていく亀が皆途中で引き返していったので亀返り坂と呼ばれていたとか。かなりの急坂は平静の運動不足を大いに反省させられた。海蔵寺は応永元年（一二九四）上杉氏定が鎌倉御所足利氏満の命を受けて創建したと伝えられる。鎌倉十井の一つ「底脱ノ井」こそぬけのいがある。本尊の薬師如来像は別※

## 《鎌倉散策

### にて詠む》

南 宏

頼朝の座像を見上ぐる  
テーブルに昼餉を囲み  
往時を語る

三千年に一度咲くとい  
う優曇華の曇華殿なる  
三世仏笑まう

（註）『優曇華』は『優曇華經』の花の略で、インドでは神化されている。

往古よりご利益願ひ銭  
洗う弁天の池に人ら賑  
わう

底脱けて月も宿らずと  
詠みとどむ底脱けの井  
戸の表示うするる

※名師薬師（なきやくし）とも言われている伝説がある。海蔵寺をあとに化粧坂を経て源氏山公園に向かった。化粧坂は新田義貞の鎌倉攻めの際に鎌倉の心臓部にちかいこの坂から乱入したと伝えられており、戦路上も重要な地点であった。険しい坂はまたも運動不足の反省を呼び戻したが、久しぶりによい汗をかけた。源氏山公園で昼食をとった。源 頼家・義家が出征の時、この山に源氏の白旗を立て陣容を整えたことから源氏山の名がある。中央の頼朝の銅像はいかにも大将の顔立ちであった。日曜日でもあり家族連れや団体客が多く柔らかな日さを浴びてはしの休息を楽しんだ。休息後、いよいよ後半の葛原ヶ岡神社、銭洗の弁財天に向かった。薄暗い岩窟の中に名水・銭洗い水の湧き出す奥宮があり、ザルを片手にお金を洗う人で混雑していた。寿福寺は鎌倉五山の第三位のお寺で、寺域一帯は頼朝の父源 義朝の屋敷跡といわれ、北条政子が夫頼朝の菩提を弔うため正治二年に栄西を迎えて建立した（一一二〇）おなじ墓域に大佛次郎と高浜虚子の墓がある。寿福寺の北隣に英勝寺が

## “企画だより”

- ☆ 『第9回通常総会』を5月24日に開催します。
  - ☆ 『講演会』と『親睦会』を、総会終了後に行います。講師は藤井助教(英語・神奈川学習センター)です。是非ご期待ください!
  - ☆ 『生命の星・地球博物館見学会』を6月頃に計画しています。
  - ☆ 好評の『秋の鎌倉散策』も引き続き第4弾を予定しております。
  - ☆ 詳細については別途お知らせします。
- お楽しみに!!

ある。この英勝寺は江戸時代初期の寛永十三年(一六三六)に太田道灌の子孫で徳川家康の側室お勝の方の創建になるもので、鎌倉唯一の尼寺である。いよいよ散策の最後となる浄光明寺である。建長二年(一一五二)十一代執権北条長時が真阿上人を開山として建立した。阿弥陀堂に安置されている「木造阿弥陀三尊像」は正安三年(一一九二)の銘があり鎌倉時代末の作で土紋装飾で知られている。型抜きした粘土像に張りつけ、浮彫りのようにして模様を描いた土紋という技法がつかわれた鎌倉彫刻を代表する仏像で

ある。歌壇で有名な冷泉家の祖といわれる冷泉為相の墓がある。浄光明寺をあとに扇谷の静かな町並みを経て再び喧噪の世界に戻ったとき、いまから七百年八百年前のタイムトンネルをくぐり抜けた気がした。幹事の周到な計画とガイドさんの熱心な説明で、大変に意義のある散策であった。鎌倉駅前での二次会はいよいよ汗の後のひと時で、大いに盛り上がり親睦を深めて一日を締めくくりました。沢山の人の出をまえにして「いまなぜ鎌倉なのだろうか」と改めて考えてみた。



横浜歴史博物館見学会に参加して  
中山誠一

立春を過ぎてはまだ寒さの続く二月八日、地下鉄「センター北駅」には同窓生約二十名が集まりました。「横浜歴史博物館」ではまずハイビジョンシアターで「始皇帝―永遠の命を求めて」を見て「始皇帝陵の兵

馬備坑」の凄さにびっくりし、企画展示室「収蔵資料展・土の鈴(始まりとかたち)」では縄文時代の土鈴を見、古代の人も鈴を作っていたのかと驚きました。食堂で早めの昼食「博物館ランチ」をとり、常設展示室で原始・古代・中世・近世のくらしを見縄文・弥生の人々の生活の知恵に感心してから、歴史劇場で「横浜の歴史」を映像で約十五分程楽しみました。その後、歴史博物館に隣接する大塚・歳勝土遺跡公園に行き、弥生時代の方形周溝墓や住居跡とその復元した竪穴住居、そのまわりに巡らされた濠などと都筑民家園(長沢家住宅)をみて、時を越え古き時代の人々のくらしを偲んだ楽しい一日でした。

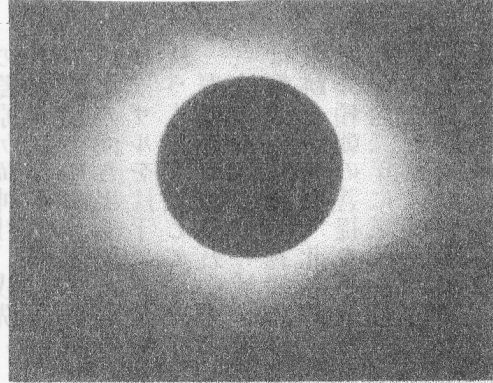
### シベリアに 黒い太陽を 追って

田澤誠一

一九九七年三月九日、モンゴル・シベリアにて皆既日食が起こりました。私は、自然現象の中で最も美しく幻想的と言われるその瞬間に立ち会う

ために、極寒のシベリアに飛びました。その観測の模様を旅行記を交えてまとめてみましたので、拙い文章ですが次号より二回にわたり連載します。私を含め、日食がある毎に世界中を飛び回る人のことを「天文仲間の間では「日食病患者」と呼んでいいます。今年も二月二十六日に、南米のベネズエラへ日食観測に行ってきます。

ところで、次回の日食は一九九九年八月十一日に大西洋上から始まり、ヨーロッパを横断し、小アジア、インドを通過しバングラディッシュで終わります。比較的行きやすい場所と日取りなので、多少なりとも興味を持たれた方は是非トライしてみてください。それでは次号をお楽しみに!



3/9 9:08 f5.6 30s ティンク

# 放送大学ダン

## スサークル

菊島ユリ子

いろいろな事情で勉強が出来なかつた人、又、もつと色んな知識を身に付けた人、それぞれであると思いますが、今、放送大学で勉強出来るということは、私達にとって大変喜ばしい事だと思っております。

私も、もう一度勉強してみたい、大学生活を送ってみたいと思ひ、胸をはずませて平成三年に入學しました。が試験や面接授業が終わるとサッサと帰られる人が多く、このままでは一人の友達もなく終わってしまうのではなからうか。

確かに勉強する場ではあるけれど、それだけではなく色んな事を話し合える仲間がいいたら、お互い励まし合いながら楽しく学生生活を送れるのではなからうか。又、私のような考えの人もきつというはずなので一緒に何か出来ないだろうかと思ひました。

私に出来ることはダンスだけだけど、幸い主人と一緒に出来るので、やってみようと思ひ、平成四年の九月に『放送大学ダンスサークル』を結成しました。その当時体育の実技が必



その当時体育の実技が必須だったことから「ダンスで単位が取れるといいね」という声が多く、大学の方へ話をしましたところ、修学指導課の吉野先生からぜひお願いしましょうというお手紙を頂きました。現在まで単位を取られた方が何人もいらっしゃいます。又単位を取られても続けたいという方、卒業しても続けたいという方もやめずに皆さんと一緒に楽しんでおります。練習だけではなく試験が終わったあと、実践を兼ねて、踊りに出か

けたり、ダンスパーティーに参加するなど、それなりに楽しみながら行っております。ダンスを覚えながら体育の実技の単位がもらえるということ、卒業してからも続けられるということ、それがこの会のメリットでもあります。この会が続く限り皆さんと一緒にがんばりたいと思ひます。OBの方のご人会をお待ちしております。

活動日 毎月第二、第四  
火曜日三時～五時  
会費 一カ月 千円  
連絡先 菊島ユリ子  
045-731-7331

## 十年目の卒業

飯塚佳子

十年前、私は郵便局で放送大学の入学案内を見つけ入学しました。

当時、見合い結婚で住むことになった横須賀には、友人が一人もおらず、子どもを産み終えたら心にポツカリ穴が空いたようで、自分でも何を求めているのかわからず、とにかく焦っていた私は、昭和六十三年の一期生となったのです。当時は二期制でとても忙しかったのですが、入学直後の気負いもあり我ながら熱心に勉強していました。末子が幼稚園に通いだし私も面接授業を受けられるようになると、学友ができました。『仲間の会』もその

一つです。多くの人と同じく、二、三年目のスランプにも陥りましたが、学友たちの励ましで乗り越えられました。

卒業も必修の時でしたが、なくなるかも、という誘惑にも負けず取り組めたのは、先に卒業した仲間たちの「絶対に書いたほうがいい」という勧めがあったからです。しかし論文など書いたことがなく、内容ははっきりしないまま、生活と福祉コースであり神奈川学習センターというだけで豊福先生に担当して頂きました。児童福祉が専門というだけに、根気よくご指導下さった先生のお蔭で、子育てによる母親の成長から福祉意識へ「横須賀市の現状と課題」を何とか書き上げることができましたが、大変な苦勞をおかけしてしまいました。

次の年、社会と経済コースに『ジェンダーの社会学』という科目ができた。さっそく受けたところ、内容的にはこちらのほうが近かったように思ひました。しかし大学の勉強はすべて繋がっているのかもしれない。

更に『女性学』関連の勉強をしたかったので、自立の第一歩として再就職(正社員)してか

らは、大学からも遠のいてしまい、十年目で追いつきました。

大学で学んだことは、つまり卒業での結論なのですが「自分の生き方」を探すこと、私は「生きがい」と友達探しだと思ひました。また、書く事が大の苦手だった私が、かながわ女性センターの女性学セミナーで、小論文「個人登録制に向けて(夫婦別姓より)」も書くことが出来ました。まだ「自分の生き方」を具体的に見つけたわけではありませんが、これからの具体的な方向を模索していくつもりです。皆さんの生きがいは何ですか？

## 役員募集

神奈川学習センター支部では、平成十年度の役員として、新しい仲間を募集しています。『魅力ある同窓会』を目指して、積極的に活動して下さる方、是非ご参加下さい。特に、パソコン・ワープロが出来る方はご協力下さい。

問合せ先 押山睦生  
045(83)7100

# “ハノイから の手紙”

(最終編)

出口仁美

最後にハノイでのここ三年間の移り変わりをお話ししよう。

まず第一は、バイクの数が自転車を上回る程に増えてきた事です。次いで、小規模乍らスーパーが出現し、日用品が手に入りやすくなってきた事。日本ではおなじみのピーマン・ブロッコリー・

レタス等も入手が可能になりました。親指大でしかなかった大根も、現在では十五cm程にもなり年々、野菜類の質も向上してきています。少数しかなかったホテル、外人用住宅も、昨今の建設ラッシュの結果双方の価格が急激に下がりはじめました。規模やサービスの点から見ると今までの半額位でようやく他国並というところでしょう。

この国での仕事はなかなか難しい上に、不景気のおおりに進出する企業は減り、観光客も訪れず、一時のベトナムブームの火は消え去ってしまったかの様です。過剰となった今、生き残る

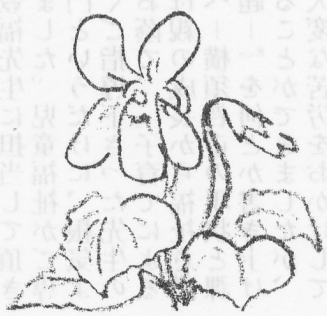
為の算段が今後の課題かと思われず。その一方で、やたら増えた街中の美容室は繁盛しています。そのせいか、長い髪をなびかせ、ロングのワンピースで優雅にバイクに乗っていた女性の姿が少なくなり、ショートカットに短パン、又はミニスカートやジーンズといった姿に取ってかわりました。白髪まじりの私は、ストリートで黒い長髪が羨ましく、またその中にベトナム女性のエレガントを感じていただけに残念な気がします。



流行に関してはこの女性達はすぐく敏感ですがそれに引き替えて男性のなんとパットしない事。経済成長の結果、ホテルで食事をしたり、ジム通いをしたり、数万もするブランド物を何点も買う人等も出てきています。ベトナム人は口々に、私は貧しいと訴えますが帰国すれば傾きかけた小さな家での生活が待っている身の私には、彼らの方が余程リッチに思えます。そういう人達は別にしても、表向きは月収二万円位といわれている人々が、中古でさえ二十万円近くするというバイクに乗っている現状から察するに、そこには伺い知る事の出来ない、ベトナム特有の経済の仕組が隠されているのかも知れません。発展する事によってもたらされる貧富の差付随して起きる治安の問題、多発する交通事故、駐車場の確保、今後予想される渋滞等、問題を沢山抱えている事も事実です。

小学校に英語教育が導入されて約一年半、英語で話しかけてくる小さな子供達。シャイな一面でこういう積極性を持ち合わせているのを見ると、頼もしくなります。私もハノイ大学の生徒には常

々「間違える事を恥ずかしがらずに、どんどん日本語で話さない」等と言っているのですが、私自身はと言うと、ベトナム語は、はなから放棄し、英語は人前では出来る丈話さない事を旨としている様な始末。この件は、生徒に内緒という事に……。



では、いつかお会い出来る目を楽しみに。

爽やかな感動を与えてくれた『長野冬季オリンピック』。清水選手の金メダルに興奮し、原田選手の大ジャンプに涙しながら編集しましたので、かなり熱(?)の入った『波濤』になったのではと白負しています。その『波濤』も今回で十五号目になりました。これからも、神奈川らしい会報作りを目指して担当者一同楽しみながら頑張りたいと思います。そのためにも皆様からの情報やご意見を是非お寄せ下さい。

今回原稿をお寄せ下さいました皆様に感謝します。また『ハノイからの手紙』の出口さん長い間お疲れ様でした。次号をお楽しみに！

(編集者一同)

## 支部年会費 納入のお願い

当支部では、会員の皆様より支部年会費千円の納入をお願いしております。

平成9年度分未納の方には、再度振込用紙を同封させて頂きますので、ご協力をお願い申し上げます。

尚、すでに納入済の方はご容赦下さい。

また、平成10年度分会費の振込用紙は、次号発送の『波濤16号』に同封致します。

口座番号 00270-1-55585  
放送大学同窓会神奈川学習センター支部 会計係